

ヤマハカスタムトランペット YTR-8330EM  
“EMモデル” 発売20周年スペシャル企画

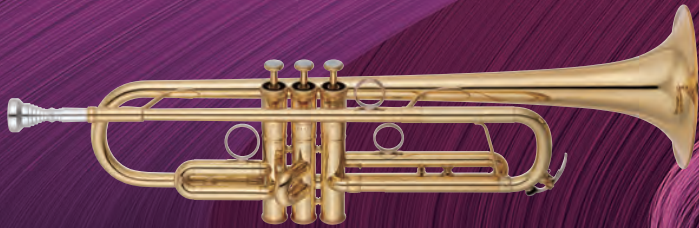


Photo by Yukitaka Amemiya

エリック・ミヤシロとゲストによるトーク & ライブ



Special Guest

佛坂咲千生  
(トランペット)



Special Guest

山崎千裕  
(トランペット)



中川就登  
(ピアノ)



川村竜  
(ベース)



富野孝介  
(ドラムス)

2024 **10/19** **土** 開演 15:00  
(開場 14:30)

会場 ▶ **ヤマハ銀座スタジオ** ヤマハ銀座店 B2F

料金 ▶ 5,500円(税込)

定員 ▶ 112名 全席指定 要予約

※未就学児のご入場はご遠慮願います。

1部

- ◆ エリック・ミヤシロによるEMモデルの開発秘話、楽器の説明、吹き比べコーナー
- ◆ ゲストアーティスト交えてのトークコーナー

2部

- ◆ エリック・ミヤシロとゲストによるライブステージ



■お問い合わせ・お申し込み

株式会社ヤマハミュージックジャパン  
アトリエ東京 Tel. 03-3574-0619

※平日10:30~18:30

写真:ヤマハ銀座スタジオ

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 B2F





**エリック・ミヤシロ**  
(トランペット)

**エリック・ミヤシロ**

米国 ハワイ州ホノルル出身。米国人のプロ・トランペッターの父、日本人のダンサー/女優の母という恵まれた音楽環境の中、ハワイで生まれ育つ。小学生の頃から楽器を始め、中学生からプロとしての活動を始める。ジャズだけではなく中学・高校時代、多数のオーケストラでも活動をし、多くのコンチェルトを演奏。地元の「天才少年」としてテレビ、ラジオの出演依頼が殺到する。噂が広まり、高校3年生でハワイ代表として全米高校オールスターバンドに選ばれ、ニューヨークのカーネギーホールにて憧れのメイナード・ファーガソンと初共演を果たす。高校卒業後、ボストン・パークレー音楽院に奨学金(Maynard Ferguson Scholarship)にて招かれ入学。在学中からボストン市内のスタジオ等で活動する。22歳でパティ・リッチ、ウディー・ハーマンなどの名門ビッグバンドにリード・トランペッターとして招かれ、7年間にわたり世界中を回る。数多くのアーティストのリード・トランペッターとして活動後、1989年来日。すぐにスタジオ、テレビ出演、アーティストのツアーサポートなどを開始。吹奏楽、オーケストラとの共演を始め、学校講師、クリニシャン、作曲家、アレンジャー、プロデューサーとしても幅広く活躍し、1995年には国内最高のメンバーを集めたビッグバンド「EM Band」を結成。2013年からは「Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra」のリーダー/音楽監督。昭和音楽大学講師、国立音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪芸術大学客員教授、International YAMAHAアーティスト。



**Special Guest**

**佛坂咲千生**  
(トランペット)



**Special Guest**

**山崎千裕**  
(トランペット)



**中川就登**  
(ピアノ)



**川村竜**  
(ベース)



**富野孝介**  
(ドラムス)

**佛坂咲千生**

佐賀県出身。1978年武蔵野音楽大学卒業。大学4年時に東京佼成ウインドオーケストラ入団。1979年第1回モーリス・アンドレ国際コンクール プラスアンサンブル部門入選。1980年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。1982年西ドイツ・ミュンヘン留学、元バリエーション放送交響楽団首席奏者C.ゲッティング氏に師事、同オーケストラにエキストラとして出演、帰国後日本フィルハーモニー交響楽団に復帰。1990年NHK交響楽団入団。2016年2月定年退職。現在、武蔵野音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、J'z Craze(ジェイズ クレイズ)メンバー。CD代表作 エリック・ミヤシロ氏 プロデュース「One」。

**山崎千裕**

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て東京芸術大学音楽学部卒業。トランペッターを杉木峯夫、福田善亮、D・ヘルツォーク、ヒロ・ノグチ、の各氏に師事。2010年、自身のバンド山崎千裕+ROUTE14bandを結成。2011年にアメリカサンゼルスツアー敢行。2012年札幌パークジャズライブコンテストグランプリ。2013年世界最大の音楽見本市SXSW2013に出演。アメリカ全米8都市ツアー。同年2013年カナダトロントジャズフェスティバル出演。2014年2月にソロアルバム「GOOD ONE」でソニーミュージックアーティストよりメジャーデビュー！同年2014年3月SXSW2014への出演。テキサス州10公演のツアーを行なう。2015年3月SXSW2015への出演。10月韓国の世宗文化会館でワンマンライブを敢行。2016年3月4回目のSXSW2016への出演。8月にニュージランド「Bay of Island Blues & Jazz Festival」に出演。2016年8月山崎千裕、園田涼、三浦拓也による「三角関係feat.三浦拓也」がキングレコードより満を持してメジャーデビュー！！2017年3月に通算5回目のSXSW2017への出演。2017年8月2ndアルバム「Sweet thing」がキングレコードより発売。2018年3月に通算6回目のSXSW2018への出演。2018年9月山崎千裕+ROUTE14bandの5thアルバム「Ain't no distance」が発売。2019年2月「三角関係feat.三浦拓也」の2ndアルバム「素敵関係」がキングレコードより発売。2019年8月NZ Bay of Island Jazz&Blues Festivalに4年連続出演。2019年10月神野美伽とのコラボレーションシングル「Dear Friends feat.山崎千裕+ROUTE14band」がキングレコードより発売。2019年10月韓国浦項で行われたChilpoJazz2019に出演。2020年6月初の配信シングルとなる「Mahal」をリリース。主演映画「Rat」が2012年ヨコハマアクションムービーコンペティショングランプリ主演女優賞を受賞。古楽器によるアンサンブル東京ヒストリカルプラス、ズーラシアンプラス、東京プラススタイル(anna 名義にて)のメンバーでも活動していた。(2013年10月卒業)。これまでに参加した作品には西野カナ、ゆず、でんぱ組inc.、SEKAINOOWARI、菅野よう子「マクロスin 武蔵館」、チャラン・ポ、ランタン、私立恵比寿中学、ライブサポートなど。ミュージカル「ミュージックマン」「ミスサイゴン」、宝塚「ヘルサイユのぼら」「Anything goes」「on the twon」「Tootsie」などオーケストラにて参加。レコーディング参加作品。ディズニー「声の王子様」、映画「さらば危ない刑事」エンディングテーマ、Hyde、UA、Kinki-kids、西野カナ、森広隆、など他多数。(敬称略)またエリックミヤシロpresents BlueNoteTokyoAll-starJazzOrchestraの一員として数多くの世界的アーティストと共演。現在、ジャンルの枠を飛び越え人の心に響く音楽をモットーに積極的に活動中。

**中川就登**

ピアニスト・作編曲家。2000年東京生まれ。音楽一家に生まれ、幼少期からトランペットプレイヤーの祖父、中川喜弘と、作編曲家の父、中川幸太郎に英才教育を受けて育つ。中学1年生から作曲を初め、中学2年時に初めて、テレビアニメ「遊戯王Arc-V」の劇中曲として自作曲「白熱する闘志」を発表。インターネットを中心に高い評価を得た。高校3年生からは拠点をアメリカに移し、クラシック音楽の作曲家としてMMEA作曲コンクール2018最優秀賞、NextNotes@全米作曲コンクール2019特別賞などを受賞。アメリカ高校時代にジャムセッションと出会い言語の壁を越えた音楽交流に感銘を受け、ジャズピアニストの道を志す。2020年にはピアニストとして参加したJapan Connects Hollywoodで第1位を獲得。2020年以降は日本に帰国し、培ったクラシック作曲とジャズの感性を組み合わせるプロ活動を開始。「富士急ハイランド」テーマ曲作曲、ニューヨークコレクション出典ブランドへの楽曲提供、「Musical SPY×FAMILY」をはじめとする多数のミュージカル作品への参加。角松敏生ライブツアーや本田雅人BAND公演でのピアノ演奏など。ピアニスト・作編曲家として国内外で活動の場を広げる。

**川村竜**

高校在学中からベーシストとしてプロ活動を開始。音楽大学に入学と同時にウッドベースを始め、Boris Kozlov、Bob Hurstの両氏に師事。2004年にはハワイで開催された国際コントラバスフェスティバルのJAZZ部門において日本人初、史上最年少での最優秀賞を受賞した。ヨーロッパジャズ界の重鎮、Duško Gojkovićの国際ショナルカルテットへの参加、Bill Evans Trioの最後のドラマー、Joe LaBarberaとのツアーやレコーディングへの参加、Mike Stern、Bill Mays、John di martinoとのDUO公演など、世界各国の著名ミュージシャンからも厚い信頼を得ている。JAZZのみにとらわれず、様々な音楽シーンにおいて才能を発揮させ、若岩潤子、中川翔子、由紀さおりなどのサポート、プロデュースから作曲家の田中公平バンドのパンマスや氏の数多くのアニメ作品劇伴の演奏などその活動は多岐に渡る。作編曲家としても、田中氏とともに連弾でアニメ「鬼平」の音楽を担当。同じく音楽を担当した神木隆之助主演のNHKドラマ「やけに弁の立つ弁護士が学校でほえる」はギャラクシー賞の間賞を受賞するなど注目を集める。SQUARE ENIX JAZZ - FINAL FANTASY - NieR:Automata Arranged & Unreleased Tracks 等様々なCM、ゲーム、アニメ、ドラマなどにも作編曲を提供。

**富野孝介**

2002年北海道出身。中学での吹奏楽部入部を機にドラムを始める。高校卒業後昭和音楽大学に進学。現在昭和音楽大学ジャズコース在学中。ドラムを川口千里氏、波多江健氏にクラシックパーカッションを大垣内英伸氏に師事。